

巻地区公民館運営審議会会議概要

実施年月日	令和6年度 第2回巻地区公民館運営審議会 令和7年2月27日(木) 午前10:00~11:40		
会 場	巻地区公民館 小ホール	傍聴人	0人
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・委員(10人) 福島議長、石井副議長、天野委員、石田委員、海津委員、吉川委員、小林委員、高橋委員、頓所委員、野口委員 ・事務局(9人) 巻地区公民館 : 加藤館長、朝妻 漆山公民館 : 小林館長 岩室地区公民館 : 桑原館長 西川地区公民館 : 樋浦館長 瀧東地区公民館 : 村越館長、佐久間 中之口地区公民館 : 熊谷館長、野崎 		
審議案件	(1) 令和6年度公民館事業報告(令和7年1月末現在)について (2) 令和7年度公民館事業計画(案)について		
以下、審議された議題について記載する。			
内 容	<p>(1) 令和6年度公民館事業報告(令和7年1月末現在)について</p> <p>◎資料1について、各地区公民館から説明の後、審議していただきました。</p> <p>【主な意見】意見は○で記載</p> <p>○各館とも他の団体との協力、連携が進んできたなと感じた。民間施設、事業者、そういう方たちとうまくコラボできていたというようなところもある。今後はこれらに加え、他の様々な機関とも連携をしながら新しい事業に取り組んでいく、或いは事業拡大を図っていくということをやってほしいと思う。</p> <p>○地域人材を上手に活用している様子が見て取れたなというところで、地域密着型の公民館の姿が垣間見れたように思う。</p> <p>(2) 令和7年度公民館事業計画(案)について</p> <p>◎資料2について、各地区公民館から説明しました。</p> <p>【主な質問・意見等】 質問・意見は○で記載</p> <p>○岩室地区公民館の岩公まつりに参加したが、いろんな年代の方がいろんなブースを担当していて良いなと思った。また中之口地区公民館の、中学生が参加するだけでなく、みんなを巻き込んで企画する側にも回ってもらうのが楽しくて良いなと思った。</p>		

<p>巻地区公民館長</p>	<p>○活動協力員とあるが、活動協力員とはどういう方か、どのような連携をしているか。</p> <p>→新潟市の25地区公民館に毎に5～6名いらっしゃってお願いしているが、その公民館と活動協力員の中で話を進めていっているところで、他の地区の活動協力員と話し合いの機会を持ち連携するということは今のところない。その地区の活動協力員はその地区の公民館止まりである。岩室であれば岩室で何かする際にお願ひしたり、巻であれば年2回会議を開いてご意見をいただいたり、今年度の大人カレッジの第4回で活動協力員の企画を取り入れた事業を行った。その他に文化祭や子ども体験など人手がいる際にお願ひして対応していただいている。活動協力員それぞれで各地区公民館とやり取りしている中で協力いただいているのが現状である。</p> <p>○地域の人材と思っていたが、そういう役職であるということがわかった。繋がりというところで、そういう役職ではなく、地域の人材の方がいると良いなと思った。</p> <p>○来年度から市全体の運営審議会となるがそれを受けて公民館事業計画は変わるところがあるのか、変わるとしたら8年度以降となるのか。</p>
<p>巻地区公民館長</p>	<p>→公民館の事業については公民館の基本方針に基づいて進んでいくといった形になっている。7年度事業計画については現在（令和2年から6年度）の公民館事業の基本方針に基づいているところで、現在新たな基本方針を作成中、本日は、お示しすることはできない。</p> <p>新しい基本方針は、現在の方針と180度変わるものではない。基本方針の完成後それに沿った形で新年度事業の実施について柔軟に対応していくことで考えている。新たな一本化された運審ができたから事業が変わることではなく、ご意見をいただいた中で基本方針に沿って公民館事業を進めていく形になる。</p> <p>○岩公まつりについて、いつから始めたか。岩室地区の文化祭は取止めるというのを前回の会議で聞いたが、活動の発表の場がなくなるのでどうするのかと思っていた。いろいろな地区で文化祭が縮小気味で元気がないのが実状だと思うが、先ほど岩公まつりの話で賑わいがあり良かったという話を聞き、これからの文化祭の在り方が見えてきたのかなと思ったが内容など聞きたい。</p>
<p>岩室公民館長</p>	<p>→文化祭については、文化協会が解散し、復活は難しいと思うが、なんらかの形で希望者の要望に応えられる場が設けられればと思い検討中である。岩公まつりはそれに代わるものということではないが、地域の方、老若男女が集う場ができないかということで職員が企画した。保育園児の作品展や岩室中学の文化部の生徒を講師としたワークショップ、eスポー</p>

<p>西川地区公民館 長</p>	<p>ツ大会、昔遊び体験、公民館全体を使った謎解きのイベントで大変多くの方に来ていただき賑わった。来年度も今年度を上回る規模でできるか分からないが検討したい。</p> <p>○自分の孫や子の作品があれば来たいという人もいるし、こどもたちを主体にするのもいいのかなと思う。</p> <p>○西川多目的ホールボランティアについてお聞きしたい。</p> <p>→6～7人ほどと思う。多目的ホールができるときに照明や音響の舞台演出ができる職員がいなかったために、ホールボランティアを育成した。西川多目的ホールでコンサートなどするときは、ボランティアさんに協力をいただきながら開催しているというのが実状である。</p> <p>○中学生の部活がこれからどんどん変わってきて、こどもたちがいろんなところにみんなと一緒に参加する機会が減ってくるのではないかなと思う。公民館がそれを受けるということではないが、例えば美術関係とか文科系のこどもたちがやりたいことができるような場所が無くなっていくのかなという風に思った。それを公民館だけではなく学校とタイアップしてこどもたちにこんなところあるんだよっていうのができると良いのかなと思った。</p> <p>(3)その他</p> <p>・新潟市公民館運営審議会の本一化について、巻地区公民館長から説明しました。</p> <p>以上</p>
----------------------	---